

広島市消防団

広島市消防団を活性化するための事業



広島市の消防団は、各行政区ごとに設置され、8消防団、84分団で構成されています。

「まちの守りは任せんさい！」をモットーに、地域の安心・安全のために活動しています。

広島市消防団を活性化するための事業について

広島市消防団には、被用者の増加、高齢化の進展及び女性消防団員の活動に対するニーズの増加などに伴う多くの課題があります。

これらの課題を解決し、消防団の充実強化と活性化を図り、地域防災力を充実強化することを目的として平成26年12月に「広島市消防団活性化計画」を策定しています。この計画の中で、4つの施策の柱を立て、その柱に沿った事業に取り組んでいます。



ひろピー

施策の柱と事業の一例

・消防団員の確保

認知度の向上と消防団の魅力の向上を図るため、ひろしまフラワーフェスティバルへの参加やマスコットキャラクターの作成、魅力ある活動服への改善等を行いました。

・消防団活動の充実

活動体制の整備や訓練・研修の充実等を図るため、現場指揮体制等の強化や常備消防と連携した訓練体制の確立等に取り組んでいます。

・女性消防団員の活動の活性化

活動環境の整備を図るため、女性消防団員の活動をしやすいように組織体制の見直しや魅力ある制服への改善等を行いました。

・地域との連携強化

自主防災組織等との連携強化や将来の地域防災リーダーの育成等を図るため、地域貢献制度をはじめ自主防災組織への積極的な支援や青少年育成事業の充実等に取り組んでいます。